



県立高入試の英検加算導入に
当たり、県教委が開いた講座
＝23日、福井市の福井工大

中3生英検講座に真剣

県教委主催 県内7会場が始まる

来年3月の県立高入試で導入される実用英語技能検定(英検)加算に向け、県内の

中学3年生を対象にした県教委主催の英検講座が23日、県内7会場で始まった。初日は、計約千人の生徒が受講。3級準2級、2級の希望した級ごとに分かれ、試験問題の取り組み方などについて講習を受

超の申し込みがあり、中学校単位で日程や会場を割り振った。

23日の福井市の福井工大会場の午前部は、同市内の3校から計69人が参加した。講師は中学校の教員の負担を減らすため、県教委の指導主事や退職教員らが担当。過去の問題を使い、読解や英作文など大問ごとの時間配分のほか、2次試験のスピーキングテスト対策として「英文の内容の切れ目でひと呼吸入れる」などとアドバイスした。

3級を受講した、塾に通っていない男子生徒は「長文読解は段落ごとに時間や話の流れをつかむように教わり、解きやすくなった」、塾に通っている女子生徒は「塾は英検対策をしていないので講座があって良かった」と話した。準2級を受講した男子生徒は「高校入試の加算分は大きいのでなんとか受かりたい」と来月の英検本番を見据えた。

県立高入試の英検加算は3級は5点、準2級10点、2級以上15点。ただし加算を含めても英語の上限は100点満点に修正された。

(石井敬夫)